

## 2019年度 飛騨市少年の主張大会 開催要綱

《2019.04.02 作成》

### 1. 趣 旨 《県大会要綱に準ずる。》

少子高齢化、国際化、情報化が急速に進み、環境が目まぐるしく変化する現代社会において、次代を担う子どもたちには、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められています。

そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などと共に、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力などを身に付けることが大切です。

当大会は、子どもたちにとって、これらの契機となることを願い実施するものです。

### 2. 対 象

○中学生部門：市内の中学校及び岐阜県飛騨吉城特別支援学校（以下「支援学校」という。）の中学部に在籍する生徒及びそれに相応する学籍又は年齢で、日本語で発表できる者

○小学生部門：市内の小学校5、6年生に在籍する児童及び支援学校小学部5、6年生に在籍する児童及びそれに相応する学籍又は年齢で、日本語で発表できる者

（共通事項）作品は、未発表かつ自作のものに限ります。

3. 主 催 飛騨市青少年育成市民会議

4. 共 催 飛騨市

5. 後 援 飛騨市教育委員会

6. 開催日時 2019年6月8日（土） 9：30 ～ 12：30

7. 開催場所 古川町公民館 2階 大会議室（古川町若宮二丁目1-66）

### 8. 出場者・発表内容 《県大会要綱に準ずる。》

①各学校は、下記の出場者枠以内の出場者を飛騨市青少年育成市民会議へ推薦いただきます。

中学生部門（9名）	小学生部門（10名）
・古川中学校 : 5名	・古川小学校 : 2名
・神岡中学校 : 2名	・宮川小学校 : 1名
・山之村中学校 : 1名	・古川西小学校 : 2名
・飛騨吉城特別支援学校 : 1名	・神岡小学校 : 2名
	・河合小学校 : 1名
	・山之村小学校 : 1名
	・飛騨吉城特別支援学校 : 1名

## ②発表内容

下記のような内容で、心からの思い、考えたことや感銘を受けたことなどを、少年らしい自由でユニークに、飾り気のない言葉でまとめたものにしてください。

また、商業的な固有名詞の使用は極力避けるようにしてください。

(悪い例：〇〇県にある〇〇旅館　良い例：〇〇県にある旅館　など。)

ア 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など

イ 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友だちとの関わりなど

ウ テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など

## ③発表時間　　5分程度（A4判400字詰原稿用紙　4枚程度・縦書き）

## ④その他　　発表に際して、パフォーマンス（小道具を使用するなど）を取り入れても結構です。また、服装は自由とします。

## 11. 日　程

時間	内容
9：30 ～ 9：45	開会式
9：45 ～ 10：40	発表（中学生部門　9名）
10：40 ～ 10：55	休憩
10：55 ～ 12：00	発表（小学生部門　10名）
12：00 ～ 12：30	表彰・審査発表・指導講評・閉会

## 12. 来 賓 等

### ①来賓

- ・飛驒市議会議長
- ・岐阜県飛驒県事務所　振興防災課　振興係　青少年育成専門職
- ・岐阜県青少年育成推進指導員

### ②主催、共催及び後援者

- ・飛驒市青少年育成市民会議会長（飛驒市長）
- ・飛驒市教育長
- ・飛驒市教育委員
- ・飛驒市小中学校長会長
- ・飛驒市青少年育成推進連絡協議会長

#### 14. その他

- ①当大会は、岐阜県大会飛騨地区大会へ推薦する選考会を兼ねています。
- ②中学生部門の出場者9名から2名を選考します。
- ③別に定める「飛騨地区選考会 推薦者要綱」に基づき選定します。
- ④飛騨市教育長を「委員長」とする選考委員会5名により審査を行います。  
飛騨市教育長、飛騨市教育委員、飛騨市小中学校長会長、  
飛騨市社会教育委員長、飛騨市青少年育成市民会議副会長  
※ただし、飛騨市小中学校長会長が中学校長の場合は、小学校長会長とします。
- ⑤例年同様、県大会飛騨地区選考会は当大会の発表の様子を撮影した映像及び発表原稿により審査が行われますので、学校におかれましては、この点も配慮いただき、発表者のご指導をお願いします。